

朝の打ち合わせ（2月21日（月）） 校長より

<感染症対策の徹底と教育活動の保障の両立>

- 2月18日（金）、県教委は1月28日付け教育長通知で示した感染拡大防止対策の徹底について3月6日（日）まで継続することとした。県内全域で実施している「まん延防止等重点措置」が延長されたことを受けたもの。
- これを踏まえ、1月26日付け保護者宛て文書で示した感染拡大防止に係る本校の対応を継続するとともに、卒業証書授与式における感染拡大防止に係る対応についても強化する旨の保護者宛て文書を、本日付けで、生徒を通して各家庭に配付するとともに、学校ホームページに掲載する。このことについては、一斉メールで伝える。引き続き、学校として、感染症対策の一層の徹底を図り、生徒の学びを保障していきたい。

<メンタルヘルスマネジメント>

- 心と体の健康に留意願いたい。日々、教育という仕事を進めていくに当たって、メンタルヘルスマネジメントという視点が大事。

朝の打ち合わせ（2月18日（金）） 校長より

<終わりよければ・・・はじめよければ・・・>

- 卒業式が迫っている。遠野高校最後の卒業生を、心を込めて送り出したい。
- 閉校式・お別れ会も迫っている。遠野高校の幕を、万感の思いを込めて閉じたい。
- 3学期をどうまとめるか。学年をどうまとめるか。春休みにどうつなげるか。新年度をどう始めるか。終わりよければすべてよし。はじめよければすべてよし。

朝の打ち合わせ（2月16日（水）） 校長より

<感染症対策の徹底と教育活動の保障の両立>

- 感染状況が厳しい状態にある。日々の教育活動はもちろん、来月の卒業式、閉校式・お別れ会などについて、感染症対策を徹底しながら、どのように教育活動を保障していくかという観点から、さまざまな検討・準備等をお願いしたい。

<高校入試>

- 県教委は2月14日（月）、県立高校入試前期選抜の出願先変更を締め切り、最終倍率を発表した。来週末には、湯本高校との合同職員会議（高校入試関係）も予定されている。いわき湯本高校の入試業務をしっかりと行うことができるよう、事務取扱校の湯本高校と連携しながら、しっかりと準備していきたい。

朝の打ち合わせ（2月9日（水）） 校長より

<研究授業>

- 2学期及び3学期において、各教科の研究授業が実施された。
- 授業における目標を明示し、生徒と学習目標を共有する。目標達成のための手立てを講じ、丁寧に学習指導を行う。目標をどの程度達成できたか生徒とともに振り返りながら、学習評価を行う。こうした目標・指導・評価の一体化が図られていた。
- それぞれの授業において、ポスターセッション、プレゼン、ミニコンサートなどにより、生徒が他の生徒の前で発表し、意見を述べ、演奏をするなどの場面が設定されていた。こうした緊張する経験を通して、生徒は達成感を味わい、自己肯定感を高め、自己の客観視にもつながるなど、成長・発達の点で非常に意味がある。
- 2月15日（火）から学年末考査が始まる。観点別評価の趣旨を生かした定期考査の問題作成をお願いしたい。

<高校入試>

- 県教委は2月8日（火）、県立高校入試前期選抜の出願状況を発表した。今月末には、湯本高校との合同職員会議（高校入試関係）も予定されている。いわき湯本高校の入試業務をしっかりと行うことができるよう、事務取扱校の湯本高校と連携しながら、しっかりと準備していきたい。

朝の打ち合わせ（2月7日（月）） 校長より

<教育という仕事を考えるための言葉・・・>

- あっという間に定年。振り返ると、ライフワークならぬ、生活費を得るためのライスワークであった。しかし、多くの出会いや貴重な体験、多くの友人、懐かしい思い出・・・わがライスワークも悪くなかった。

- 社会人ともなると人間関係がつきまとう。チームの一員として自分の役割を果たさなければならない。周りに感謝の気持ちを忘れず幸せ者と感じて、今日もよい日だったと思える恵みと希望を胸に秘め、常に誇れる自分でいたい。
- 努力はいつかいろいろな形で必ず花開く。自分が置かれた地に足をつけ、まず一歩を踏み出すべき。あなたの可能性はそこから始まる。
- 地域にとって学校は町の人々の歴史であり希望でもある